

池川神楽保存会北海道へ

10月17日～19日 重要無形民俗文化財に指定

の「池川神楽」を伝承する池川神楽保存会（井上定光会長）のメンバー五人が、北海道北見市の開成ふるさと工芸館で、池川神楽体験教室の講師を務めました。

北見市民に舞を指導

「池川神楽を北見市の伝統芸能に」と活動する北見池川神楽保存会（石崎美恵子会長）に招かれたもので、同保存会メンバーと、地元の子どもらを含む十七人が参加しました。当日は、十三ある池川神楽の舞のうち、基本の舞で舞殿をはらい清める「宮祓い」を指導しました。

また、十八日には北見市役所で小谷毎彦市長を表敬訪問しました。

三日間の滞在ながら、北見池川神楽保存会の指導や北見菊まつりの見学など、市民との交流を深めました。



池川神楽体験教室の参加者ら



郷土料理と仁淀川茶を次世代へ

10月22日 秋晴れのこの日、北浦で吾川地区農漁村女性グループ研究会（安中美喜子会長）主催の芋煮会が行われ、研究会メンバーと池川小学校5、6年生ら約80人が参加しました。

芋煮会は20年以上続く恒例行事で、田楽やイタドリ炒め物、じゃが芋の煮ころがしなど、地元食材を使った伝統料理を通じ、地域食文化の振興を図るものです。

当日は、子どもたちに仁淀川町特産のお茶にもっと興味を持ってもらおうと、おいしい煎茶の入れ方実習や、茶パウダーを使ったまんじゅう作りなども行われました。

また、高吾地区農村女性リーダーによる「野菜カルタ」も催され、野菜などの実や花の写真を合

わせるゲームで、楽しく食について学びました。

参加した児童からは「今日習ったお茶の入れ方を家で教えてあげたい」「料理がおいしかった。毎年参加したい」などの感想が聞かれました。

芋煮会に児童ら80人



急須を使った煎茶の入れ方を学ぶ児童ら

西森龍瑞さん（中野） 法務大臣表彰受賞

高吾保護区保護司の西森龍瑞さんが法務大臣表彰を受賞しました。西森さんは、平成七年五月から十五年余にわたって、犯罪を行った者などの改善更生の援助や、犯罪予防のための世論の啓発などを行ってきており、この度その功労が認められたものです。

◎保護司は、保護司法に基づき法務大臣から委嘱され、無給で活動を行っています。



法務大臣表彰を受賞された西森龍瑞さん

親子で田舎料理とむかし遊び満喫

10月24日 自然の中で手作りの田舎料理とむかし遊びを親子で楽しんでもらおうと、山村自然楽校しもなの郷で「いなかで遊ぼう！in仁淀川町」（しもなの郷運営委員会主催）が行われました。

当日はあいにくの雨天にもかかわらず、町内外から参加した21人が、賑やかな笑い声の中で田舎料理作りとむかし遊びに興じました。

ソバ打ちやもちつき、田楽作りなど、普段なかなか味わえない体験に、子どもたちは好奇心いっぱい。「次は、次は」と目を輝かせながら、地元スタッフに教を請けていました。

自分たちで手作りした昼食を堪能した後は、木工教室が開かれたほか、昔懐かしいゴロ車に

乗って坂道を下ったり、竹トンボを作って飛ばしたりして楽しみました。

「料理も遊びも自分たちで」をテーマに行われた自然いっぱいのイベントは、大人も子どもも大満足の一日となりました。



木工教室の様子

いなかで遊ぼう！in仁淀川町

仁淀川町健康福祉大会

11月11日 中央公民館で「第六回仁淀川町健康福祉大会」が開催され、民生委員児童委員、老人クラブ、福祉関係者ら約百八十人が参加しました。

当日は鈴木数秋町社会福祉協議会会長の開会挨拶、続いて吾川地区民生委員掛水笑子さんの「高知県民福祉信条」の朗読で開会しました。

次に長年にわたり社会福祉の分野で功績のある個人および団体に対し、町長表彰並びに大会長感謝状の贈呈が行われました。

午前の部では、吾川中学校の井上優希君（二年生）と片岡純梨さん（三年生）がそれぞれの「米作りを続けるために」「お年寄りとの交流で学んだこと」と題した作文を読み上げました。また久喜の片岡昌子さんの体験発表「乳がんを体験して」や、役場と町社協職員による福祉劇「知ってますか？？認知症」が行われました。

昼食後には、大崎保育所の三〜五歳児が太鼓演奏や踊りを披露し、元気でかわいい姿に会場は盛り上がりしました。

午後の部では、株式会社くいだおれ（大阪市）の柿木道子代表取締役会長に「道頓堀発！おもてなしの

心」をテーマに講演をしていただきました。創業者の二女であり、一主婦から一転、女将として「くいだおれ」を牽引してき、柿木会長の実体験を基にしたテンポの良い大阪弁での話に、参加者らは聞き入っていました。



柿木会長

受賞者（敬称略）

町長感謝状

中内 福富（民生委員児童委員）
名野川つくし会

大会長表彰

小野 芳子（民生委員児童委員）

大会長感謝状

谷脇井津子（民生委員児童委員）
岡部 倉繁（民生委員児童委員）
中川トキミ（民生委員児童委員）
角田ミサ子（民生委員児童委員）
鎌倉 健吉（民生委員児童委員）
岡林れい子（主任児童委員）
齋藤 広恵（主任児童委員）

こんなに育っちゃった！ のっぽのコンニャク

西条の大野信隆さんの畑で取れた背の高いコンニャクです。

身長175cmの職員が持ってもこのとおり。



伝えよう!私たちの思い「仁淀川町中学生の主張」発表会

11月13日 中央公民館で町青少年健全育成協議会(岡林照壽会長)主催の第5回「仁淀川町中学生の主張」発表会が開かれ、岡林会長、農本規仁副会長はじめ約60人の参加がありました。

町内の中学校3校から代表各2人の6人が、友達や家族などをテーマに、今何を思い、どんな考えを持っているのかを、堂々と発表しました。

胸を打ち、目頭が熱くなる発表もあり、参加者らは時にうなずいたり、感動した表情で



発表者5人(右から発表順)

発表に聞き入っていました。

この発表会は、地域の宝である子どもたちの心豊かでたくましい成長を願い、また大人たちが中学生の生の声を聞く機会にと、平成18年度から毎年開催されています。

発表終了後に行われた講演「自然との調和を求めて」では、株式会社西日本科学技術研究所の前中良啓氏に、自然環境について「自然」「植物」「水」の観点から、身近な大渡ダム周辺を例に挙げ話していただきました。

第5回「仁淀川町中学生の主張」発表会

発表者(発表順)	演題
掛水 彩華(仁淀中2年)	「私の大切な友達」
片岡 純梨(吾川中3年)	「お年寄りとの交流で学んだこと」
隅田穂乃香(池川中3年)	「味方がいるから、今胸をはって」
橋本 雅(仁淀中3年)	「お姉ちゃん」
石本 郁美(吾川中3年)	「忘れられない感動」
森 菜摘(池川中3年)	「支え合って、感謝して」

むし歯ゼロ! 元気な3歳児をご紹介します

7月1日と10月28日に3歳児健診を実施しました。むし歯のなかった元気なお子さんをご紹介します。これからも、ピカピカの歯を守ってね!!



岡田虎琉くん(大崎)



下方颯馬くん(日鉄宮ヶ坪)



池上小晴ちゃん(日鉄宮ヶ坪)



下元拓海くん(日鉄宮ヶ坪)



山地美菜萌ちゃん(五味谷)



新納有彩ちゃん(日鉄宮ヶ坪)



十倉果歩ちゃん(下川渡下)



小谷志帆ちゃん(日鉄宮ヶ坪)



小谷悠真くん(日鉄宮ヶ坪)



山本心春ちゃん(下町)



村山愛花ちゃん(日鉄宮ヶ坪)



釣井綱斗くん(下土居)



北川絢香ちゃん(竹ノ谷)



山諸太樹くん(下土居)



甫木元新太くん(下土居)



竹本詩絵里ちゃん(岩丸)